



レスコンシンポジウム2009

—第10回レスキューロボットコンテスト説明会—

- 日時：2009年12月12日(土) 13:00～17:00 (受付11:00～13:30)
- 会場：神戸市立青少年科学館 地下1階ホール
〒650-0046 神戸市中央区港島中町7-7-6
三宮駅よりポートライナーで13分、南公園(IKEA前)駅下車東へ徒歩3分
<http://kobe-kagakukan.jp/>
- 参加費：無料 (シンポジウム参加者は入館料無料)
- 参加資格：どなたでも参加できます
ただし、12月8日(火)までの参加申し込みが必要です
- 定員：先着100名 (定員になり次第締め切ります)

プログラム

- 司会：松井 俊樹 (岡山県立大学)
- 13:00～13:10 「あいさつ・主旨説明」
土井 智晴 (大阪府立工業高等専門学校)
- 13:10～13:50 「阪神淡路大震災における消防の活動と神戸市消防局レスキュー隊の現在の取り組み」
村上 圭 (神戸市消防局水上消防署 消防司令補)
- 13:50～14:35 「救助資機材や要救助者搬送手技のデモンストレーション」
神戸市消防局水上消防署 特別高度救助隊(スーパーイーグルこうべ)
- 14:35～14:50 「ドアノブ開放マニピュレータ搭載レスキューロボット“UMRS2009”デモンストレーション」
ビー・エル・オートテック株式会社
- 15:00～15:50 「第10回レスキューロボットコンテストについて」
レスキューロボットコンテスト実行委員会
- 15:50～16:10 「レスコン工房の全て2009」
レスコン工房チーム (第9回レスコンレスキュー工学大賞受賞, 名古屋工業大学ロボコン工房)
- 16:10～16:30 Q&A
- 16:30～16:50 「新レスコンボード(TPIP2)追加機能詳細」
片山 雄二 (サンリツオートメーション株式会社)
- 16:50～17:00 「レスコン蓄積技術を活用した遠隔操縦型惑星探索ロボット試作機紹介」
鈴木 一哉 (サンリツオートメーション株式会社)
喜多 功次 (大阪府立工業高等専門学校)

参加申込方法

参加される方の (1)氏名、(2)年齢、(3)所属、(4)連絡先メールアドレスを本文に記入し、メールの題目を「レスコンシンポジウム2009参加申込」として、下記メールアドレス宛にお申し込みください。折り返し、参加登録番号を返送いたします。

メール送信先：office@rescue-robot-contest.org

ウェブページ：<http://www.rescue-robot-contest.org/>

- 主催：レスキューロボットコンテスト実行委員会, 兵庫県, 神戸市, 読売新聞大阪本社
- 共催：計測自動制御学会システムインテグレーション部門
- 協力：神戸市立青少年科学館, NPO法人国際レスキューシステム研究機構,
ビー・エル・オートテック(株), サンリツオートメーション(株)

後援：神戸市教育委員会

※本シンポジウムは「ひょうご安全の日推進県民会議」から助成を受けて開催されます

